

海外安全・危機管理

海外留学をより充実したものにするために最も重要なのが、安全・危機管理対策です。
海外への渡航に際しては、「自分の身は自分で守る」ことを念頭に、渡航前から十分な情報収集を行い、
リスク回避にむけた対策をとっておきましょう。
留学前には必ず海外渡航する際の7つのチェック事項を確認しよう！

7つのチェック



1. 海外の安全情報の把握

外務省の海外安全ホームページから危険情報を必ず確認。
同じ国、地域により危険レベルが異なる場合もある。



2. 筑波大学の渡航等に関する指針の確認

外務省発出の情報を元に、筑波大学生がとるべき行動を定めている。
「レベル2（不要不急の渡航中止）」以上の地域への学生の渡航は原則禁止。



3. 海外渡航システム（TRIP）への入力

海外渡航する場合は、渡航前に必ず渡航情報を必ずTRIPに登録。
留学・出張・私用すべて対象。



4. 健康管理・感染症対策の確認

感染症情報や予防接種の必要の有無、医療事情などを
厚労省・外務省のウェブサイトを確認。健康管理も万全に。



5. 海外旅行保険・留学保険への加入

クレジットカード付帯保険は補償が不十分なこともあるので注意。
「学研災付帯」の海外留学保険もある。



6. 海外安全危機管理サービス（OSSMA）への加入

24時間対応のトラブルサポートサービス（有償）。
緊急時に現地の病院や搬送を手配してくれる。



7. 外務省渡航登録サービスへの登録

「たびレジ」、「在留届」への登録で、現地の情報をリアルタイムでゲット。
（渡航期間：3カ月未満は「たびレジ」、3カ月以上は「在留届」。）



筑波大学の海外安全危機管理の
詳細については、右QRコード
先のページもチェック！